

次の「解」へ。

創立60周年を迎えた八千代エンジニアリング。

2024年1月29日に61周年を迎えましたが、

私たちは、次の未来に向けた挑戦をすでにはじめています。

挑戦こそが、次の未来の「解」となるはずですから。

私たちの、次の十年、百年、千年先の未来にご期待ください

持続可能なインフラの整備

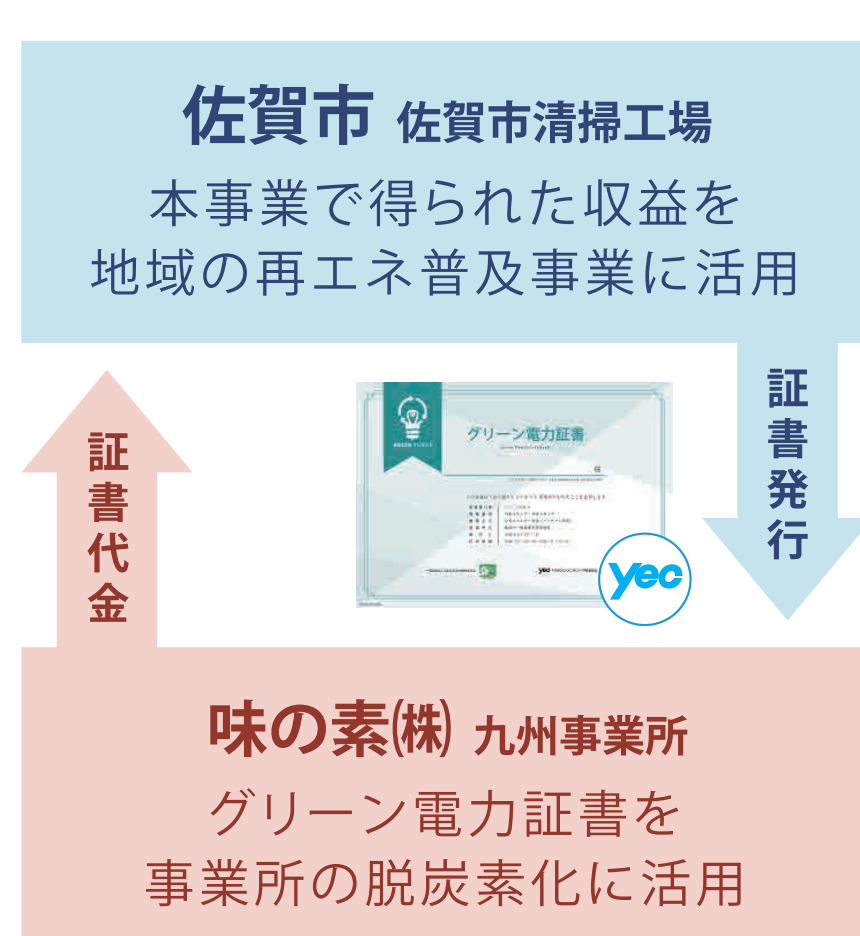


安全で安定した最終処分場
台風・集中豪雨・豪雪などの自然条件に左右されない最終処分場整備しました。埋立地を被覆施設で覆うことで、廃棄物の飛散、臭気の拡散を防止し、周辺環境や景観との調和を図っています。



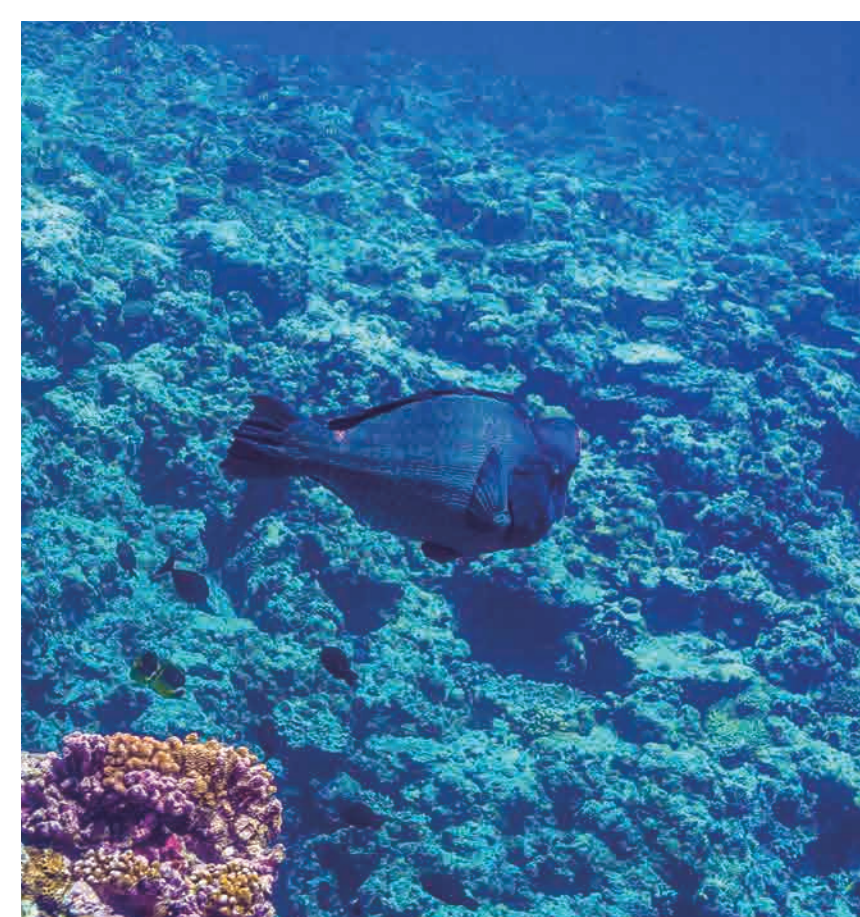
世界のごみ問題への挑戦
アジア最貧国の Bangladesh のごみ問題を20年以上にわたって段階的に支援し、ごみ収集率の向上・運搬量の増加、衛生埋立技術の導入・確立、住民の意識向上等を実現しました。

新たな価値の創出



グリーン電力証書

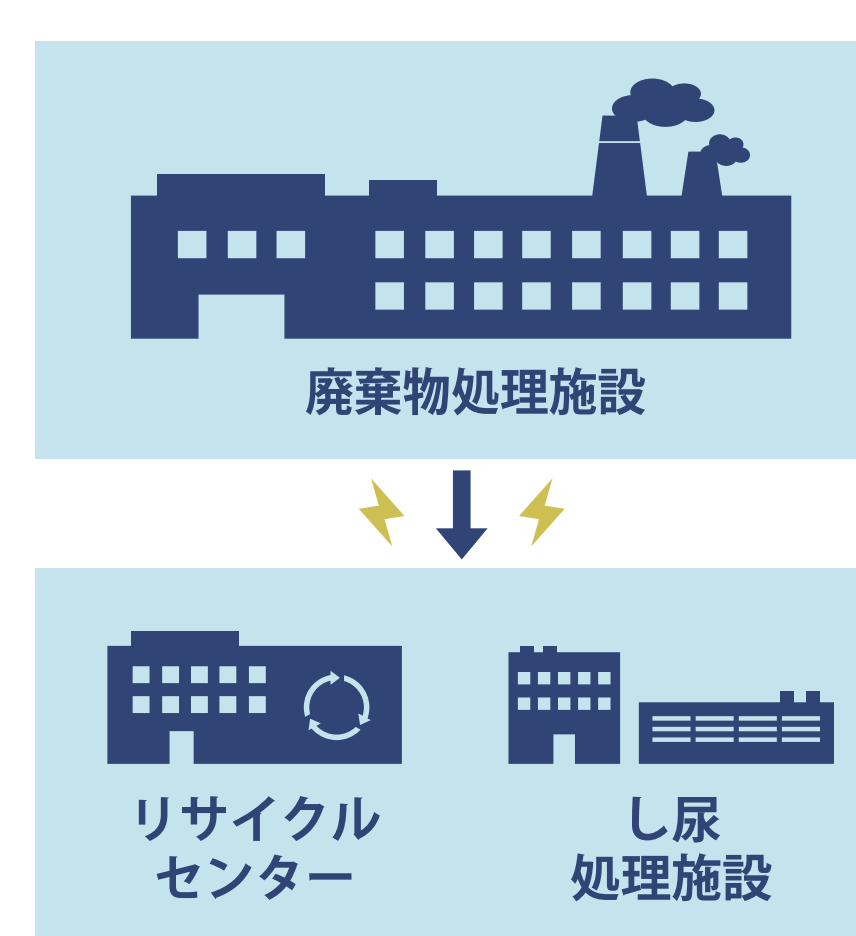
ごみ焼却施設で発電されたバイオマス由来の自家消費電力から、環境価値を切り離し、グリーン電力証書として販売します。グリーン電力証書を購入した事業者は、購入相当量をCO₂排出削減量として算定することができます。



海洋プラスチック問題

RIADは、河川水面の動画データを解析し、川ごみ輸送量を計測するソフトウェアです。川から海に流れ出るごみの実態を把握し、海洋プラスチック問題を解決に導きます。

脱炭素社会への取り組み



エネルギー拠点

地域循環共生圏の構築に向けて、ごみ発電による電力を近隣のし尿処理施設やリサイクルセンターに自営線で電力供給する仕組みづくりを支援し、地域のエネルギー供給拠点として電力の地産地消を実現しました。



ブルーカーボン

ブルーカーボン生態系の保全・創出によるCO₂吸収源対策や、ブルーカーボン・クレジットの算定・制度創出を通じた地域の課題解決や活性化支援を行っています。

次の「解」へ挑戦する仲間募集しています!

